

## 関係団体等からの意見について

## 1. 宗教関係者からの意見

回答数/依頼数 1/11

	項目	意見	回答
1	通夜等ができる式場を設置するかどうかについて	市民の中には質素な形で葬儀を行いたい人もいますので、通夜、葬儀の場所を設けてもらいたい。	<p>試算の結果、式場の設置及び維持管理には大きなコストがかかり、利用者の費用面でのメリットも少ないことがわかりました。また、すでに民間式場が十分に存在しており、サービスが十分に提供されている事業に対し、行政が同じ機能の施設を新たに作る必要性はないと考えられます。また、仮に式場を設置したとしても、1日に利用できる件数が限られ、公平性を欠くこととなることから、式場は設置しないものとします。</p> <p>ただし、日中、火葬スケジュールに支障がない限り、多目的室や待合室、告別収骨室等を用いて直葬等の際の小規模のお別れを行うことは可能とします。</p>
2	会葬者のプライバシー等に配慮した「ユニット化」した平面計画について	プラスの面が多く非常に好ましいと思う。	ユニット化による計画とします。
3	各諸室への要望について	<p>葬儀奉仕者の控室設置を希望。</p> <p>火葬場祭の奉仕使用の為、祭壇設置を希望。</p>	<p>着替え等に使用できる控室を設置します。</p> <p>通夜や葬儀に使用するような祭壇については、行政が運営する観点から、特定の宗教形態による祭壇等の常設はできませんが、炉前でのお別れの際に使用できる台については設置する予定です。ただし、これも特定の宗教によらないものとします。</p>
4	その他	<p>新火葬場基本計画検討委員会のオブザーバーに仏教会代表が2名入っています。第1回検討委員会の議事録には「火葬場の使用状況の9割以上が仏教であり、当初、仏教会の代表は構成員であったが、特定の宗教ということでオブザーバーに変更となり意見を述べてもらう」（要約）、「他の宗教の方々には別途意見を聞く」と記されています。</p> <p>本内容に基づくのであれば、第2回検討委員会前に意見を聴取すべきと考えますが、既に第2回検討委員会を終了しております。</p> <p>そもそも、火葬場利用につきましては多宗派、多宗教にて行われています。</p> <p>神社界でも多くの神道葬祭の方がおり、仏教会以外の代表がオブザーバーとして一人も入っていないのはどうしてか回答をお願いします。</p>	<p>○第1回議事録より</p> <p>仏教会の代表者をオブザーバーとした理由については、火葬場の使用状況について調査したところ、9割以上が仏教でした。他の宗教の方々には、別途意見を聞くことを考えています。利用者の9割以上が仏教ということ踏まえ、代表ということでオブザーバーをお願いしました。</p> <p>特定の宗教ということで、申し訳ありませんが委員とは分けさせていただき、最も関連の深いということで、オブザーバーとして、この会議の中で意見を述べていただくこととしました。</p>

2. 葬祭業者からの意見

回答数/依頼数 5/5

	項目	意見	回答
1	通夜等ができる式場を設置するかどうかについて	<p>市民の目で見たら通夜ができた方が良いと思います。しかし検討条件があります。</p> <p>(1) 祭壇を葬儀屋が持ち込むのではなく、市で設置してもらえないか？(三島市は祭壇が無いため、葬儀会社が持ち込みます。それが高価になり、葬儀代が会館と同じようになる。)</p> <p>(2) 霊安室の預かり部屋を多くする。(伊豆聖苑のように一体だけでは、これからは少ないと思います。ましてや通夜の出来るような建物なら。)</p> <p>結論から言いますと、必要だと考えます。近年の葬儀列席者の減少や家族葬と呼ばれる小規模葬に対応する為、大規模な式場ではなく、小規模の式場(40名着座規模)を1会場は必要だと思います。(以下提案の主な内容、理由要約。)</p> <p>(1) 利用者のメリット(費用負担の削減)</p> <p>(2) 小規模葬対応1会場のみ建設について(予算に余裕があり大中規模のものは民間で行えばよい。)</p> <p>(3) 通夜施工時の夜間の管理方法について(21:30分完全照灯・退室とすることで維持費を削減する)</p> <p>今までお葬式を出したくても、予算の都合でお葬式が出せない方にも、「市の施設を利用したからお葬式が出せた」と言ってもらえるように火葬場に通夜、葬儀が出来る会場併設を、強く希望します。</p> <p>通夜葬儀ができる施設があれば、利用者より葬儀社からの要望が多くなりあれもこれもと、要望がエスカレートしていき、経費が膨張していくと思われ、民間にゆだねる部分であると思われる。</p> <p>施設があることにより、回転効率を上げるため、火葬時間の設定に制約が必要となるが、既存の施設ではその時間が守られていないのが現状です。寺院や、利用者の都合に沿った時間設定は現状困難であるのも事実です。</p> <p>通夜等できる式場であれば、利用者の利便性、夜間の保安等、様々な問題、経費が掛かることが増えると思われる。</p> <p>伊豆の国市内の葬祭会館数は、県内他行政区を見ても、人口比率から見ると明らかに飽和状態である。葬儀形態の実態について、民間会館葬が75%、出張葬(寺院祭壇設置無し)が残り25%で、自宅葬(祭壇を組む)は遺言か何かで1年に1件あるかないか。民間からすると、出張葬は設営(テント等)その他で人工、手間がかかる割に売上が少ない。直葬(火葬のみ)、家族葬(香典辞退)が急激に増加してきており、一般葬儀についても会葬者が減少しているのが実態である。</p> <p>葬儀社として火葬場施設が新しく機能的になるのは何の問題もなく賛成です。伊豆の国市の飽和状態的な葬祭会館数の実態及び葬儀業界の実態を十分考慮していただければ葬儀場の併設は大変な民業圧迫であり賛成する葬儀社はないと思われれます。</p> <p>使用料をいただいての管理運営になると思いますが、あまり安い料金設定ですと倒産する葬儀社が出ると思われれます。また、あまり高い料金設定ですと使用者がなく、赤字がかさみ子供や孫の代まで税負担が嵩むのではないのでしょうか。(一部要約)</p>	<p>試算の結果、式場の設置及び維持管理には大きなコストがかかり、利用者の費用面でのメリットも少ないことがわかりました。また、すでに民間式場が十分に存在しており、サービスが十分に提供されている事業に対し、行政が同じ機能の施設を新たに作る必要性はないと考えられます。また、仮に式場を設置したとしても、1日に利用できる件数が限られ、公平性を欠くこととなることから、式場は設置しないものとします。</p> <p>ただし、日中、火葬スケジュールに支障がない限り、多目的室や待合室、告別収骨室等を用いて直葬等の際の小規模のお別れを行うことは可能とします。</p> <p>霊安室は2体に対応できるものとします。</p>

		<p>式場の設置については特に要望はございません。</p> <p>多目的室の使用について、自由度があれば、「火葬式（所謂直葬）」のお客様にお別れの時間を取って頂けるのでそちらでの対応で充分かと存じます</p>	
2	<p>会葬者のプライバシー等に配慮した「ユニット化」した平面計画について</p>	<p>トイレ、待合ロビー、告別ホール等を共用スペースとすれば、建設費を格段に抑える事が出来るでしょうが、予算、敷地の広さに余裕があればとても良い事だと思います。ただ、運用面ではしっかりと、先に運用を開始している同様の施設に学ぶべきです。どこまでプライバシーに配慮できるか、またするのか、プライバシーに配慮した「ユニット化」の、根本の部分となりますので、しっかりとしたビジョンを持ち、運用頂きたいと思います。</p> <p>会葬者が混在する事が無く、最後の場としてふさわしいと感じます。</p>	<p>運用方法や実際の設計については、今後検討します。プライバシーに極力配慮した計画、運用方法を検討していきます。</p>
3	<p>各諸室への要望について</p>	<p>待合室や給湯室の広さについて</p> <p>76㎡では、狭いと思います。おそらく40名ほどしか収容できないのではないかと思います。60名収容の広さをお願いします。それと、給湯室は、狭すぎです。私どもでは、火葬場の什器備品を使わず、グラスや湯呑を持ち込んでまいります。それらを置いておく場所も確保したいです。また、外からの搬入口が見当たりません。雨の中でもぬれずに、お客様のお弁当等を搬入出来る様にして頂きたいです。</p> <p>授乳室について</p> <p>授乳、おむつ替えについて、みしま聖苑職員へ聞き取りしたところ、みしま聖苑には無く、職員更衣室などを使っているそうです。あれば大変有難いと言っておりました。</p> <p>キッズコーナーについて</p> <p>最近、キッズコーナーでお子さん達だけを遊ばせて、親が付いてない事を見かけます。その際にお子さんが怪我した場合の、責任の所在について、訴訟等後々問題となる恐れがありますので、無くしたほうが良いと思います。</p> <p>霊安室について</p> <p>外からの入口が見当たりません。深夜に病院から霊安室を直接利用する場合、全てのセキュリティーを解除しなければならず、また、昼間でも正面玄関より、ストレッチャー（移動型ベッド）に乗り、布団を掛けた状態で入る訳にはいかないでしょうから、施設の表側に作るのではなく、裏側に別に設けるべきと考えます。また、雨の日も有りますので、ひさしが必要と思います。</p> <p>霊安室の使用制限があるかどうか、気になるところです</p> <p>トイレの配置について</p> <p>施設の顔となる車寄せからの正面入口の右側の壁が、トイレの裏側の壁です。良いのでしょうか。再考察の余裕が有りましたら、奥側に作る事をお勧めします。</p>	<p>待合室は、1室50名の対応人数を考えています。1室に入りきらない場合は、隣接する待合室や多目的室を併せてご利用いただけるよう考えています。</p> <p>火葬場には備え付けの湯飲み等は極力設置しない予定です。給湯室の面積や搬入口については、利用者皆様が利用しやすいよう計画いたします。いずれも、今後、実際の基本設計業務の中で検討させていただきます。</p> <p>授乳室は複数のブースを用意するものとし、子育て中の皆様にも利用しやすい施設となるよう配慮します。</p> <p>キッズコーナーについては、大人がついて子ども見ていることを利用の条件とします。</p> <p>柩の搬入については、正面玄関からの搬入を避け、別に搬入口を設けることが望ましいとして修正します。</p> <p>霊安室の受入時間については今後検討致しますが、使用については24時間使用可能なものとする予定です。</p> <p>今後、実際の基本設計業務の中で検討させていただきます。</p>

	<p>告別式場併設した場合の必要な部屋</p> <p>僧侶や神官用の更衣室（5畳ほどの控室（畳敷き））が必要です。外出用の衣（ころも）と式師者としての衣に着替える為です。衣は、土足の場所へは絶対に付けてはいけない物なので、畳敷きの部屋と備品として姿見を要望します。</p>	<p>告別式場は設けないものとします。ただし、僧侶、神官さまにもご利用いただける控室を設置します。</p>
	<p>床材やイスについて</p> <p>メンテナンスのしやすさや、価格などを考慮して、樹脂製のマットが良いと思います。今では色や大きさや柄、種類が豊富に有りますのでよいのではないのでしょうか。良く見るプラスト処理（艶消し）を施した御影石ですが、滑りにくく重量物にも耐える事が出来ますが、シミや、ガム等を取る際に洗剤を使えない点（石に洗剤染みが出る）有り、メンテナンスが困難です。待合室や、ロビーの床をタイルカーペットで施行してしまうと、見た目は高級感も出て良いのですが、食べこぼしや、料理等汁のシミが付きやすいので、お勧めできません。</p> <p>イス 食べこぼしや、年配の方の急な尿意等が多々起きますので、布張りではなく、ビニールレザーをお勧めします。</p> <p>トイレの床 樹脂製のシートをお勧めします。特に男子トイレでは、飛びちり等が多々起きます。水を流して洗う事が出来る様に、床にも排水溝を付けると、水で洗い流せますので、良いと思います。水モップでこすっただけでは、広げるだけで、綺麗にはならず、においの元となります。</p>	<p>今後、設計業務の中で検討させていただきます。</p>